

香料自粛の呼びかけを！

◆**香害対策を**◆柔軟剤等の香りに含まれる化学物質が原因で、頭痛や吐き気等に苦しむ訴えが増えている。日本医師会からも「香料製品が健康被害を起こす可能性がある」との発信がある。情報収集し市民への啓発を！(答)体調不良等を引き起こしている事例もあると聞いている。化学物質過敏症の観点から市報やHPでの周知を検討したい(問)対策について市の方針を持つべき(答)環境基本計画実施計画に位置づけるなど、各部と連携、調整を図っていきたい。

◆**市の方針である「石けん」使用の推進を**◆グリーン購入ガイドラインに「石けんの使用」が明記されているが、石けんと同じ天然油脂を

原料としながらも化学物質を添加した合成洗剤がある。誰もが安全性の高い石けんを選択できるよう、分かりやすい情報を加筆することを提案(答)関係する情報を整理し対応を検討する。

◆福祉・介護の人材確保について◆

(問)事業者から相談等あるか？(答)大変苦慮しているとの声は多い(問)介護には、様々な役割があり、関わり方もボランティアから就労まで選べる。人材確保に資する事業の体系化、見える化を！(答)体系的に整理する必要はある。見やすい形にまとめていきたい(問)介護は大変なイメージだが、実際には、やりがいがあると多く聞く。現場の生の声を届ける集会開

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
高瀬 かおる



催を！(答)介護保険事業者連絡会とも連携し、介護職の魅力発信を企画していく(問)社会資源や人のつながりをいかした、地域開催を求め(答)市全域での取り組みとも連携しながら各地域における人材確保の取り組みを進める。

◆**8050問題**◆ひきこもり状態の中高年齢層が推計61万人。都は若者と一体で支援するとした(答)重なるところもあるが、異なった知見や能力が必要(問)支援員がノウハウやスキルを長いスパンで積み重ねられる体制整備や研修、周囲の理解が必要。伴走型の支援を求めた。

市民の要望に寄り添う行政対応を

◆**恋ヶ窪公民館エレベーター早期設置について**恋ヶ窪公民館エレベーター設置は、開館当時から長年利用している市民からの要望があり、平成30年11月1日に陳情「恋ヶ窪公民館にエレベーターの早期設置について」が出され、平成31年第1回定例会において、採択された。(問)その後の対応は。(市)平成30年10月公共施設の個別施設計画が策定された。令和4年度に維持管理修繕対象の施設になっている。設置できるか否か、可能性について検討。(問)市は、公共施設適正再配置計画も策定されているが、その関係でも恋ヶ窪公民館はどうか。(市)平成27年公共施設等総合管理計画も踏まえて、各施設の複

合化や多機能化を進め、現在公共施設が抱えている課題や使いやすい施設にしていくことを考え進める。(意見)市民にとって見通しがとれるよう、真摯に対応してほしい。

◆**「障がい者サポーター制度」の導入について**援助や配慮を必要としていることを周囲の人に知らせる「ヘルプマーク」の配布状況は。(市)平成30年度末2年間で「ヘルプマーク」は475個配布。(問)障がいを持っている人が、まちの中で困ったときに聞くことができる支援事業として障がい者サポーター制度の導入をお願いしたい。(市)他の自治体での実施状況を確認し、費用や効果を研究する。

国分寺政策市民フォーラム
はせば 豊子



◆**障害者の生涯学習の推進方策について**令和元年7月8日付文科省「障害者の多様な学習活動の充実」の通知で市町村に期待される取り組みとして①障害者の多様な学習活動の充実②障害の有無にかかわらず共に学ぶ場づくり③障害に関する理解促進④障害者の学びの場づくりの担い手の育成⑤障害者の学びを連携するための基盤の整備。(問)障がい者の学びや余暇について活動している団体等が一堂に会して集まる連絡会の実施については。(市)情報共有を目的に、担当者間で協議する。

最低限度の生活基準は貧困ラインではない

《健康で文化的な最低限度の生活の保障を》生活保護費の削減が2013年と18年に行われた。13年に厚労省は「物価偽装」と言われているような、意図的に物価が大きく下がる計算を行った。18年には、物価の上昇を加味せずに、国民の中で一番所得の低い階層に合わせて削減した。その所得階層は貧困ラインとほぼ同じ。このような削減では最低限度の生活が保障されない。(問)生活保護基準はどういう基準と考えるか。(答)健康で文化的な最低限度の生活を保障する基準と考える。(問)国分寺市は、国に対して、最低限度の基準

は貧困ラインと同等ではないと意見するべき。(答)他市と連携して意見を述べるのが可能性としてあるが、そのような状況にはない。市民の暮らしを支えるためにも、国に対して毅然とした態度で意見表明することを重ねて求める。

《公共施設の設備老朽化への対策を》

(問)設備の老朽化が進む中で、市民への影響を最小限にするには、計画的な対応を求める。(答)一定のマニュアル整備と各設備の情報を一元管理することが重要と考える。庁内で調整していきたい。

《**小学校も含めた学校体育館にエアコンを**》

日本共産党国分寺市議団
中山 とう



現状、中学校の体育館には2021年度までに設置する方針だが、小学校の体育館については、設置しないことも含めた検証をしている。(問)小学校体育館へのエアコン設置について検証する中で、①夏に子どもたちが安全に運動できる環境整備の視点、②災害時の避難所機能強化の視点。この二つの視点での検証状況は。(答)この二つの視点での検証していない。子どもたち、市民のためにも、この二つの視点でも検証することを求めた。その他、補聴器の購入への補助などを求めた。

ペットボトル戸別収集はゴミ減量を忘れずに

1. **ぶんバスについて**=ベンチと屋根のない起終点の西国分寺駅南口と東口にベンチと屋根をつけてほしい。⇒検討する。

2. **落ち葉について**=今年は特に落ち葉が多い。幹線道路は清掃車が清掃しているようだが、歩道もやれる機械はないのか？⇒人力で近隣の方々にやっていただいている。道路の工事にあわせて街路樹をとりかえられないか？⇒地域の意見をきいて研究していく。

3. **参議院選挙について**=若者の投票率向上に知恵をしばってほしい。投票立会人を投票管理者が探すのは難しいので広くよびかけてほしい。

4. **学童保育所について**=泉町第1・2学童を

視察した。狭あい状態がひどい。今後の予定は？⇒今年度中に泉町二丁目に民設民営を、来年度は二小・五小学校内に公設を整備する。今後の計画だと令和四年に低学年の待機児童がゼロになるので高学年の受け入れの見通しがでくるのか？⇒低学年の狭あい状況の解消の道筋が見えたら高学年の対応を考えていきたい。

5. **燃やせるごみの共同処理について**=市の取り組みは？⇒収集車両を14台から22台にする。市民への影響は？⇒分別方法や収集曜日は変わらないが収集ルートが変更になり収集時間が大きく変わるのでご注意ください。

6. **ペットボトルの収集について**=戸別収集す

国分寺政策市民フォーラム
及川 妙子



るようだが、当市は店頭返却をすすめており拠点処理量は他市に比べて圧倒的に少ない。これまでの努力を無駄にしないしてほしい。ごみの減量が目標である。正確なデータに基づいて市民の声を聞きながら利便性もはかりつつ総合的に判断して戸別収集をすすめてほしい。

7. **ゲリラ豪雨について**=現状、対策を問う。

8. **教育環境の整備について**=体育館にエアコンがついた一中以外は冷風機が3台ついた。現場では喜ばれているようだが、小学校へのエアコン設置も検討してほしい。